

2017年4月吉日

2019年光化学討論会の開催地の募集

会員の皆様へ

2019年光化学討論会の開催地について、正会員の皆様からのご提案を募集します。募集要項をよくご覧になり、応募書類に必要事項を記入の上、締切までに光化学協会事務局にご提出ください。

光化学の発展のためには、国内各地での討論会開催が望まれます。皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。

(アドレスをお届け頂いている正会員の皆様には、電子メールでも募集案内をお送りしております)

募集開始：2017年4月 3日 (月)

募集締切：2017年5月29日 (月)

提出方法：光化学協会事務局 (koukagaku@photochemistry.jp) 宛メールで書類を提出

(件名：2019年光化学討論会 応募書類)

<応募書類について>

書類1：2019年光化学討論会 開催応募【概略】

以下の項目について、できる限り具体的にご記入下さい。

(1) 現地実行委員長

(2) 主な現地実行委員 (協力者の総数)

(3) 開催地

※募集期間が短いため、以下の(4)～(7)については分かる範囲で書類を作成いただければ結構です。

(4) 会場

(5) 会場の付帯設備

(6) 開催日程

・国内外の他学会、特に分子科学討論会、分析化学討論会、錯体化学討論会、基礎有機化学討論会、有機金属化学討論会などの日程に御配慮頂くと幸いです。

・9月下旬には後期授業が始まる大学もありますので、9月初旬から中旬にかけての開催が好ましいようです。

(7) 予算案

・収入 (内訳、合計) および支出 (内訳、合計) があれば、別紙提出でも構いません。

書類2：2019年光化学討論会 開催応募【理由書】

形式や内容、分量は自由です。

【概略】の内容を含め、開催への熱意・具体的な予算案などを詳しくご記入下さい。

<過去の光化学討論会について>

(上段) 会期

(下段) 会場・現地実行委員長ないし副委員長等 (括弧内は討論会担当の常任理事)

2018年 9月 (予定)

関西学院大学・玉井尚登

2017年 9月 4日 (月) ~ 6日 (水)

東北大学青葉山キャンパス・福村裕史、和田健彦 (瀬川浩司)

2016年10月5日 (水) ~ 7日 (金)

東京大学駒場リサーチキャンパス・橋本和仁、石井和之 (瀬川浩司)

2015年 9月 9日 (水) ~ 11日 (金)

大阪市立大学杉本キャンパス・岡田恵次 (唐津 孝)

2014年10月11日 (土) ~ 13日 (月)

北海道大学札幌キャンパス・喜多村昇 (唐津 孝)

2013年 9月11日 (水) ~ 13日 (金)

愛媛大学城北キャンパス・小島秀子 (石谷 治)

2012年 9月12日 (水) ~ 14日 (金)

東京工業大学大岡山キャンパス・渋谷一彦 (石谷 治)

2011年 9月 6日 (火) ~ 8日 (木)

宮崎市河畔コンベンションエリア・保田昌秀 (太田信廣)

2010年 9月 8日 (水) ~ 10日 (金)

千葉大学西千葉キャンパス・北村彰英 (太田信廣)

2009年 9月16日 (水) ~18日 (金)

桐生市市民文化会館・平塚浩士

2008年 9月11日 (木) ~13日 (土)

大阪府立大学中百舌鳥キャンパス・水野一彦

<選定手順・方法について>

以下の手順・方法により選定し、理事会での承認、総会での報告となります。

(1) 正会員からの応募

(2) 常任理事会での審査 (条件等を確認し、必要ならば候補地を絞る)

(3) 理事による採点

採点方法：応募書類をもとに、常任理事を含む理事全員が以下の5項目について、合計50点満点で採点する。この採点結果をもとに、常任理事会によって最終案を選定する。なお、現地実行委員会に理事が含まれる場合は、採点に加わらない。

(i) 熱意：10点

・現地実行委員長が光化学討論会の開催に十分熱意があること

(ii) 協力体制：20点

・光化学討論会・光化学協会への貢献度、光化学研究の業績、光化学研究者、現地実行委員や協力者の数が十分であること

(iii) 会場の機能と経費：10点

・機能に優れ、安価あるいは無料の開催会場・必要経費の供出ができること

(iv) アクセス・宿泊施設：5点

・国内外からのアクセスがよく、宿泊施設が充実していること

(v) 開催時期：5点

・国内外の他学会と重複しない適当な日程で開催できること

(以上)